一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は23人の議員が質問に立ち、41項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。　※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。
- ➢第１回定例会の会議録は、5月下旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。
- ➢会議録検索システムは、5月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議および常任・特別委員会の様子を市議会のホームページからご覧ください。
- ➢開催日に生中継を配信します。
- ➢録画中継は、開催日の4日後（土曜・日曜日、祝日を除く）から配信します。
- ➢スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

---

1 奥住匡人（自由民主党）

市立病院の果たすべき役割と今後の在り方について問う！

問　市立病院の果たすべき役割とは。

答　地域医療支援病院として、地域の医療機関や介護施設などの関係機関との役割分担を行いながら、安定した経営の下で、災害医療及び高度医療などを提供する役割を継続的に担っていくことが重要だと認識しています。

問　数値目標を達成するための経営戦略を問う。

答　地域連携や集患対策を積極的に行い、病床利用率を向上させるなど経常収支100％以上の黒字化を目指します。

問　外部アドバイザーの活用状況を問う。

答　データ分析に基づき、経営状態などを客観的に示してもらい、収支改善策や経費節減などに取り組む準備を進めています。

2 森沢美和子（チームみらい）

未来ビジョンを考える～子どもの利益を守れる保育園、困難を抱える方が快適に利用できる交通機関、誰もが感じる幸せのタネを育てるために～

問　未来ビジョンへの保育に関するガイドラインの必要性を問う。

答　法令や基準などを踏まえ、市の保育において大切にしたい考え方、目指すべき保育の具体的な内容などを示し、保育の質の維持、向上につながるものを策定する必要があると考えます。

問　京王線多摩動物公園駅の一部時間帯係員無配置化の提案に対する市の考えを問う。

答　障害者の方や地域への説明会や体験会など、丁寧な対応に加え、ホームドアの早期整備を引き続き要望します。

3 白井なおこ（無会派）

日野市の魅力ある環境を活かし、市制60周年を気候危機対策の分岐点に！

問　気候市民会議の進め方について問う。

答　市の縮図となるよう構成された市民40名により、個々の知識に偏りのない公平、公正な議論の中で、学びと熟議のプロセスで会議を行い、どのような行動をとるべきか政策提言としてまとめることを想定しています。

セクシャル・ハラスメントが繰り返されないために

問　ハラスメントをなくす取り組みについて問う。

答　相談体制強化や内部通報制度の整備、研修、事例の情報提供を行ってきました。今後も被害から職員を守る取り組みとハラスメントが起こらない職場づくりを進めます。

4 池田としえ（無会派）

週刊新潮が連続掲載！新コロワクチン接種後被害の壮絶実態

問　ファイザー社製ワクチン添付文書の心筋炎の記載内容について問う。

答　初回接種用のワクチン添付文書には、当初記載はなく、２０２１年７月、10月、12月の改訂により、心筋炎、心膜炎について、注意喚起を要する旨の記載が、順次追加されています。

問　新型コロナワクチンの交互接種の安全性について問う。

答　１回目接種と異なるワクチンの追加接種については、ワクチン添付文書には、有効性と安全性は確立しないとの記載はありますが、厚生労働省は、諸外国や国内での調査結果で得られたデータから、有効性と安全性を確認した上で、交互接種を認めています。

5 佐藤琢磨（無会派）

生きるを支える日野市　その②パートナーシップ制度導入について

問　令和５年４月スタートする日野市パートナーシップ制度の概要を問う。

答　性的マイノリティを対象とし、プライバシーに配慮しながら手続きを進め、自宅保管用のＡ４サイズと持ち歩けるカードタイプの２種類の証明書を交付します。

子どもがど真ん中　その⑤不登校と居場所

問　不登校の原因と対策を問う。

答　原因は、学業不振、親子・友人関係、進級時の不適応・不安など多様であり、一人ひとりに寄り添った対応を心がける指導助言を行うなど、心の居場所となる学校づくりを目指しています。

6 中嶋良樹（チームみらい）

脱炭素社会の実現を目指して！～勝負の３年、さらなる具体化・加速化を進めよう～

問　ゼロカーボンシティ挑戦のための合意形成と、今後３年間の重点施策について問う。

答　令和３年度に第３次環境基本計画、第４次地球温暖化対策実行計画を策定し、２０５０年にCO_2実質ゼロとなるカーボンニュートラルを目指します。昨年11月に気候非常事態宣言を発出、危機意識の共有と地域の様々なステークホルダーと連携、協調した地域体制づくりについて意思表明しました。今年度は気候市民会議を開催し、その中で提言いただいた政策や取り組みについて、効果や実現性を精査し、優先度の高いものから取り組むことを考えています。

7 伊東秀章（無会派）

産前産後ケアについて～妊娠・出産・産後うつ～

問　産後うつに対するカウンセリングなどの対応を問う。

答　保健師または助産師が新生児訪問を行い、新生児と産婦の健康状態の確認や育児指導、必要なサービスへとつなげるほか、医療機関への受診が必要と判断した場合の支援などを実施しています。

動物保護支援、犬の散歩マナーについて

問　イエローチョーク作戦の取り組み効果を問う。

答　路上に放置された犬のふんの周囲を黄色いチョークで囲み、発見日時を記すことで放置した飼い主に自主的な回収を促す活動で、参加者からは、効果が実感されているとの報告も個別に受けています。

8 わたなべ三枝（日本共産党）

ＰＦＡＳ（有機フッ素化合物）による地下水・水道水汚染から市民の命と健康を守るため、市の責任を求める

問　ＰＦＡＳの有毒性について認識を問う。

答　現段階で厚生労働省が、法令などに基準を定める規制対象物質ではありませんが、水質管理において留意する必要がある物質に含まれています。

問　都や国への働きかけについて問う。

答　都や国の動向を注視し、主に都と連携して、情報の周知を行います。

保育園での使用済みおむつの持ち帰りをなくそう

問　具体的な予算措置について問う。

答　処分にかかる費用を令和５年第１号補正予算として計上します。

9 馬場賢司（公明党）

一小改築を踏まえた日野本町周辺地区の公共施設再編に向けて

答　施設再編を進める際は、市民参画にて個別再編計画を策定します。地域との連携を深め、歴史や価値観を共有し、必要とされる機能の実現に向け対話を継続します。

幼児教育の今後の在り方等について②

問　第四幼稚園の保護者への対応について問う。

答　様々な意見、提案をいただき、お互いの考えを出し合うことから始め、真摯に向き合い、信頼関係を築きながら進めます。

受動喫煙、路上喫煙の対策について

答　路上喫煙禁止条例制定と分煙環境の整備をセットで行う必要があると考えます。

10 有賀精一（無会派）

公文書管理と情報公開

問　公文書の管理を問う。

答　日野市文書管理規則に基づいて組織的に管理しています。

問　公文書の廃棄を問う。

答　規則に基づく保存年限に従い廃棄しています。

土地区画整理を巡る一連の不正問題、市とＫ氏の和解

問　Ｋ氏との和解を問う。

答　Ｋ氏の市立病院臨時職員報酬における、川辺堀之内土地区画整理組合との重複勤務となる不当利得部分について、請求を行ったものです。

有機フッ素化合物（ＰＦＡＳ）汚染と健康被害

問　健康調査を実施する意思はあるのか。

答　国、都道府県レベルで実施すべきと考えます。

11 岡田じゅん子（日本共産党）

不登校の子ども・保護者への公的支援拡充を！～だれもが、自分らしく生きられる権利・安心して休む権利を保障される社会に～

問　不登校・ひきこもりなどの子どもの居場所支援についての認識を問う。

答　教育委員会、子ども部など、それぞれの関係部署が連携しながら、当事者や支援団体などと意見交換や情報共有し、適切な支援につなげていけるよう、取り組む必要があると認識しています。

問　フリースクールとの連携を問う。

答　当該施設への出席状況や学習状況を把握するために学校が十分に連絡を取るように指導しています。不登校児童・生徒の居場所や個に応じた支援が適切に行われるよう、連携を推進します。

12 谷和彦（自由民主党）

地球温暖化防止対策について

問　小・中学校施設での取り組みについて問う。

答　自然環境の保全と快適な教育環境の確保を目指し、校庭の芝生化、校舎の屋上緑化、緑のカーテン、太陽光発電などの事業を実施しています。

教育行政について

問　スクールロイヤーに関する見解について問う。

答　法律的な視点に立った助言指導などを想定しています。他地区の導入事例も参考に研究します。

文化財保存事業について

問　中央図書館の有形文化財の登録について問う。

答　図書館基本計画の策定に向けた議論を踏まえ、関係法令など諸条件を鑑みながら、その是非を検討します。

13 峯岸弘行（公明党）

防災対策について再び問う

問　救急相談センター#7119の周知方法について問う。

答　市内各公共施設でのチラシ配布など積極的な周知啓発に努めています。

子どもたちのための学校図書の貸出し返却システムの改善について

答　令和５年度中に全ての学校のネットワーク回線を切り替え、通信環境の整備に取り組みます。

物価高、燃料費高騰の中の生活支援とフードロス削減のためのフードシェアリングについて

問　導入について問う。

答　食品ロス削減の取り組みとして、他自治体事例を参考に課題や問題を整理し、調査研究します。